

ARAI NEWS

Actual Story From Inside.



「CABIN MATSUMOTO」 新登場



現在、国内の四輪レース、殊にF12は、観客動員数はうなぎ昇り、レース内容も非常に中身の濃いものになっています。その理由としてはドライバのレベルアップは無数の事、加えて、従来では考えられない数のビッグビジネスポンサーの導入、ホンダエンジン対ヤマハエンジンの争い、激烈なまでのタイヤウォーズなどが挙げられます。そこで活躍するのは、ホンダエンジンの星野一義（西武セゾンBY ZERRO、ブリヂストン）、中嶋慎二（エプソンコンピュータ、ブリヂストン）、高橋国光（JPSタバコ、アドバン）、ヤマハエンジンの松本恵（キヤビンタバコ、ブリヂストン）、ジェフ・リース（ムーンクラフト、ブリヂストン）等、みなさんお馴染みのレーサーばかりです。彼らがビッグマネースポンサー

のバックアップを受け、マシンを完全にセットアップし、極限状態で争っています。なかでも、松本恵二選手は、日本たばこ産業、キャビンのスポンサーを受けて参戦、2&4、日本オールスターF12と既に2勝を挙げており、現在、最も乗れているレーサーのひとりです。この7月からは、三浦友和に代わるキャビンのイメージキャラクターとしてテレビCFに登場、また、ポスター等でも、全国いたるところで顔が見られる様になるものと。アライでも、松本選手のレプリカヘルメットを「CABIN MATSUMOTO」としてモデルチェンジさせて頂くことになりました。ラインを直線的にリファイン、カラーリングは黒メタリックに明るい赤と斬新な2トーンとし、「CABIN SPIRIT」「BRIDGE

ESTONE」といったロゴマークを付けてF12レーサーそのままのイメージを漂わせています。そして通気性の非常に高いスーパーベンチレーション内蔵を採用し、プロシヤッターシールドを標準装備にしてベンチレーション効果を抜群なものにしました。ベイスは安全性に実績のあるラバイドです。「CABIN MATSUMOTO」はベンチレーション効果が切実に欲しくなる7月1日に発売となります。鈴鹿サーキットは松本選手にとって故郷のようなものです。夏の鈴鹿「CABIN MATSUMOTO」をかぶって、松本選手を応援しにいくのはいかがでしょうか。

新製品のお知らせ

FT トロフィー用ブローシャッターシールド新発売

安全性をまったく損なわず、快適なベンチレーション効果を生み出すブローベンチレーションシステム。これまでのレーシングベント、ラバイド系モデルのものに加え、新しくFT系モデル(FT、シュワツ、FV)に取り付けられる「F1ブローシャッターシールド」と、トロフィー系モデル(トロフィー、GII、VII)に取り付けられる「トロフィーブローシャッターシールド」が加わりました。価格どちらも¥4,400です。豊富なバリエーションを持つアライが定行条件に合わせ好みによりベンチレーション効果を通気に増大させるブローシャッターシールド。より多くのアライに取り付けられるようになりました。ご期待下さい。なお、トロフィー系モデル及びF1等インナーダクトが装着されていないモデルに取り付ける場合は、別売のブローインナーダクト(¥350)を内装内側にお取り付け下さい。

ブローベンチレーションシリーズ

- ラバイドブローシャッターシールド ¥4,200
適合機種 (レーシングベント スーパーベント ラバイド ラバイドデザイナーシリーズ GPレプリカ レプリカ2)
- トロフィーブローシャッターシールド ¥4,400
適合機種 (トロフィー トロフィーファイナシリーズ)
- FTブローシャッターシールド ¥4,400
適合機種 (FT シュワツ FV)
- ブローインナーダクト ¥350
適合機種 (ブローシャッターシールド取り付け可能モデル全機種)
- ラバイド交換用ブローシャッター ¥500
適合機種 (ラバイドブローシャッターに準ずる)

ツアーバック新発売 ¥22,000

ツアーバックは、今までのレース用大型バックの制点を見直し、ヘルメット2個とレーシングスーツ、レーシングブーツ等レース用品一式がすべて入る大型設計で、速乾性で荷物が濡れてもファスナーにより底が大きく伸びる2段底のため安心です。また、肩かけベルトや成形品によるプラスチック底に付けられた5本キャスターにより、底がたわむことなく持ち運びに便利に出来ています。サーキットの往復のみならず海外遠征等、是非ともご利用下さい。

